

飛躍

森町立旭が丘中学校 第3学年
学年通信 第10号
2020年 6月16日 (火)
文責 太田 雄司

目標とは達成すべき結果のこと！！

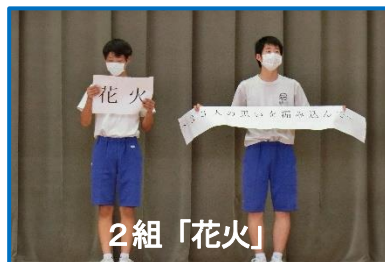
6月10日(水)に第1回学年集会が行われました。当初の計画では、3組の企画・運営による学年レクリエーションの予定でしたが、休校期間が続いた影響で準備する時間が十分に取れなくなったため、計画を変更して、各クラスの学級目標の紹介・発表を行いました。どのクラスの目標も中学校3年間の最大の目標である「進路実現」「感動の卒業式」をしっかりと見据えた上で、3月にどんな姿になっていたいか？最上級生・受検生としてどんなことを頑張っていきたいか？といった意気込みと各学級担任の思いや願いが込められている素晴らしい学級目標であり、3年生にふさわしい学級目標だと感じました。



学年集会の内容が急遽変更になったため、発表した生徒たちは十分に練習する時間が取れなかったはずですが、そんな中でも目標に込められた思いや目標達成のために努力していくべきことを全体の前でしっかりと伝えている態度からは最上級生としての自覚を感じました。発表者の方に体を向け、背筋を伸ばし、真剣な表情で発表を聞く全体の様子からは、姿や態度で後輩たちに範を示していこうという最上級生としての責任感を見て取ることができました。学年集会の様子を見て、この生徒たちなら、休校が続いた逆境を確実に自分たちの力に変えて成長してくれるはずだと確信しました。だからこそ今を、そして目の前にあることを大切にする毎日を積み重ねていくことで、学級目標の具現を目指してほしいと思います。全員が同じ方向を見て進んでいくことで、よりよい集団を創りあげてほしいと思います。そして、中学校生活最後のクラスがこのクラスでよかったと3月に全員が思えるような学級になってほしいと思います。



1組「満開」

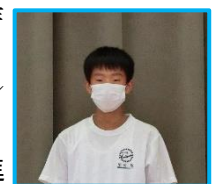


2組「花火」



3組「夢限大」

学年集会の中では、学年委員長の柴本 裕君から学年スローガンも発表されました。一昨年度は「We can do it!! ～自分の花を咲かせよう～」昨年度は「We don't stop!!! ～振り返らずに走り続けよう～」でした。そして3年間の集大成となる今年のスローガンは「Try anything for the future ～咲かせよう未来の軌道～」に決定しました。このスローガンには、「受検の年であり、中学校生活最後の年であるこの1年で、それぞれが進路を実現し、悔いなく卒業を迎えたい。そのためには何事にもチャレンジし、卒業後の未来につなげたい。」という意味が込められています。休校が続く、学校生活においても様々な制約をされているとは言え、受検の日、卒業の日は変わりません。この境遇を自分たちの成長につなげ、さらにレベルアップして旭が丘中を巣立っていくためにも、この学年スローガンを生徒一人一人が意識して生活してほしいと思います。



期末テスト1週間前です！

今年度最初のテストとなる1学期期末テストまで10日を切りました。今年行われる一つ一つのテストはどれも今までのテストとは比べものにならない重みがあります。最初のテストとなる1学期期末テストでどんな準備をしてどんな結果に至ったかによって、受検生としてこの先に臨む気持ちが変わっていきます。ある意味、今年最も重要なテストと言っても過言ではないと思います。

「定期テストの勉強は最大の受検勉強」です。そして、「準備が全て。よい結果はよい準備から。」です。受検生の勉強には「量も質も」必要になります。どういう内容をどれだけやったか？量を増やした上でどれだけ質を上げていけるか？が受検生として重要なポイントになってきます。期末テストまでの残された時間で、自分だけでなく、誰が見ても頑張ったと言える取り組みをして、テスト当日を迎えることを期待します。

